

社会資本総合整備計画（防災・安全） 事後評価書シート

平成 27 年 3 月 31 日

計画の名称	1 安全・安心に多世代が交流できるまちづくり（防災・安全）									
計画の期間	平成24年度～平成24年度（1年間）			交付対象	安城市					
計画の目標	子どもから高齢者までの多世代の住民が安全・安心に、持続的に交流できるまちづくりを推進する。									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 都市公園の長寿命化計画策定箇所割合（%）：94箇所都市公園のうち長寿命化計画が策定してある公園数を0%（H23）から47.8%（H25）に増加 公園設置後、25年以上が経過した45公園において長寿命化計画を策定する。 									
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値		備考		
						当初現況値 (H23末)	中間目標値 (H24末)		最終目標値 (H25末)	
①	■94箇所の都市公園のうち長寿命化計画が策定してある公園の割合（%） （長寿命化計画策定公園割合）=（長寿命化計画策定予定箇所45箇所）／（市の都市公園数94箇所）（%）					0.0%	-	47.8%		
全体事業費	合計 (A+B+C)	5百万円	A	5百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
低炭素まちづくり協議会において実施 H26.11：第一回低炭素まちづくり協議会において事後評価原案の審議 H26.12：事後評価原案の公表 H27.1：第二回低炭素まちづくり協議会において事後評価の審議 H27.3：事後評価の公表	平成26年度 公表の方法 安城市ホームページにより公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業										事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	H22	H23	H24	H25			H26
1-A-6	公園	一般	安城市	直接	安城市	公園	委託	公園長寿命化計画策定事業（安城市）	長寿命化計画策定 N=45箇所	安城市						5	
小計															5		
A2										事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	港湾種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積・水深等）	港湾・地区名	H22	H23	H24	H25			H26
小計																	
合計															5		

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計														0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計														0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		公園施設の長寿命化計画を策定することで、既存施設の耐用年数の延伸とライフサイクルコストの削減のために必要な事業の把握が可能となった。				
II 定量的指標の達成状況	指標① (〇〇分到達可能面積の割合)	最終目標値	47.8%	目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値	47.8%			
	指標② (災害時通行規制による損失時間の減少)	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値				
	指標③ (旅客船の年間乗降客数の増加率)	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因		
		最終実績値				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						

3. 特記事項 (今後の方針等)

日常点検、定期点検等により、公園施設の安全性を維持するとともに、公園施設長寿命化計画に基づく計画的な施設の長寿命化対策を実施し、都市公園の適正な管理による公園利用者の安全・安心の確保や、公園施設に係るトータルコストの低減を図っていく。

(参考図面) 防災・安全

